

元高環対第 1924 号
令和 2 年 3 月 30 日

株式会社近澤建設
代表取締役 近澤 栄二 様

高知県林業振興・環境部
環境対策課長 萩野 達也



ばい煙の測定結果について（通知）

大気汚染防止法第 26 条第 1 項の規定に基づき、令和元年 12 月 20 日に貴事業場の下記
のばい煙発生施設に係るばい煙濃度を測定したところ、別紙の測定実施項目につきま
しては同法第 3 条の排出基準に適合していました。

今後とも施設の維持管理等に十分なご配慮をお願いします。

記

株式会社近澤建設

ばい煙濃度測定結果

工場・事業場の名称	株式会社近澤建設	
工場・事業場の所在地	いの町大内字鋸岩3899番地	
施設種別(項番号)	13 廃棄物焼却炉	
発生施設管理番号	002	
測定年月日	令和元年12月20日	
	測定結果	排出基準等
0s 排ガス中の酸素濃度(%) 平均 ^{*1}	14.1	—
0n 標準酸素濃度(%)	—	12
塩化水素濃度(mg/m ³ _N)	最大	—
	平均	—
塩化水素の量(換算値:mg)	最大	—
	平均	700
Cs 窒素酸化物濃度 (NOx実測値:ppm)	最大 ^{*2}	—
	平均 ^{*1}	—
C 窒素酸化物の量 ^{*4} (NOx換算値:ppm)	最大 ^{*2}	—
	平均 ^{*1}	250(参考値) ^{*3}
備考	*1	測定期間中における2分間平均値の平均(別表1参照)
	*2	測定期間中における2分間平均値の最大(別表1参照)
	*3	当施設は窒素酸化物の排出規制対象外であるため、参考値を記載した。

*4 窒素酸化物の量

$$C = (21 - 0n) / (21 - 0s) \times Cs$$

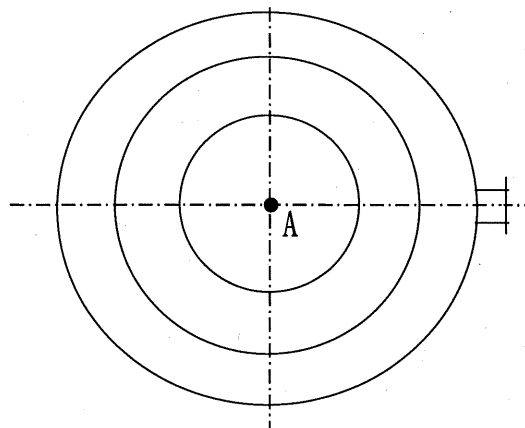
0s: 排出ガス中の酸素濃度(単位%)

0n: ばい煙発生施設の種別による標準酸素濃度(単位%)

C: 窒素酸化物の量(単位ppm)

Cs: JIS K0104により測定された窒素酸化物の濃度を、0℃、1気圧の状態における排出ガス1m³中の量に換算したもの(単位ppm)

測定位置



半径(m) 0.600

A (酸素、塩化水素、窒素酸化物)

塩化水素濃度測定記録

JIS K 0107 (イオンクロマトグラフ法)

工場・事業場の名称	株式会社近澤建設			
施設種別 (項番号)	13 廃棄物焼却炉			
発生施設管理番号	002			
測定年月日	令和元年12月20日			
測定番号	1	2	3	平均
測定点	A	A		
測定時刻	14:33~ 14:53	15:02~ 15:22		
吸引ガス流量 (条件)	(L/min)	1.0	1.0	
吸収液量	(mL)	100	100	
ガス温度	t (°C)	14	14	
大気圧	Pa (kPa)	101.2	101.3	
ガスで測定したガス量	Vm (L)	21.4	20.9	
乾き試料ガス量	Vs (L)	20.3	19.9	
分析試料溶液量	V (mL)	250	250	
試料塩化物イオン濃度	a (mg/mL)	0.00308	0.00174	
空試験塩化物イオン濃度	b (mg/mL)	0.00003	0.00003	
排ガス中の酸素濃度	Os (%)	14.1	14.1	
塩化水素濃度	Cw (mg/m ³ N)	38	22	30
塩化水素濃度	Cv (ppm)	23	13	
塩化水素の量	Cs (mg)	38	22	
塩化水素の量 (換算)	C (mg)	50	28	39
備 考				

乾き試料ガス量の計算 Vs (L)

$$Vs = Vm \times 273.15 / (273.15 + t) \times (Pa + Pm) / 101.32$$

塩化水素濃度 Cw (mg/m³N)

$$Cw = (1.03 \times (a - b) \times V) / Vs \times 1000$$

$$Cv = Cw \times 22.4 / 36.5 \text{ (ppm)}$$

a: 検量線で求めた塩化物イオンの濃度 (mg/mL)

b: 空試験で求めた塩化物イオンの濃度 (mg/mL)

V: 試料溶液量 (mL)

Vs: 乾き試料ガス採取量 (標準状態)

塩化水素の量 C (mg)

$$C = Cs \times 9 / (21 - Os)$$

Os: 酸素濃度 (%)

Cs: JIS-K0107で測定した

塩化水素の量 (mg) (標準状態)

窒素酸化物濃度および酸素濃度測定結果

別表1

工場・事業所名 株式会社近澤建設
 施設種別（項番号） 13 廃棄物焼却炉
 発生施設管理番号 002
 測定年月日 令和元年12月20日
 主な測定方法 JIS K0104:2000 排ガス中の窒素酸化物分析方法 連続分析法
 主な使用機器 (株)アナテック・ヤナコ NOx/O₂自動計測器型式ECL-88A0 Lite

年月日	時分秒	実測NOx濃度	O ₂ 濃度	換算NOx濃度
		ppm	vol%	ppm
2019/12/20	13:15:15	76.3	11.63	73.3
2019/12/20	13:17:15	85.6	9.17	65.1
2019/12/20	13:19:15	63.4	12.32	65.7
2019/12/20	13:21:15	56.7	13.39	67.1
2019/12/20	13:23:15	56.5	13.76	70.2
2019/12/20	13:25:15	58.1	13.99	74.6
2019/12/20	13:27:15	56.9	14.21	75.4
2019/12/20	13:29:15	55.9	14.37	75.9
2019/12/20	13:31:15	54.2	14.48	74.8
2019/12/20	13:33:15	54.3	14.50	75.2
2019/12/20	13:35:15	53.4	14.67	75.9
2019/12/20	13:37:15	52.6	14.84	76.9
2019/12/20	13:39:15	51.6	14.91	76.3
2019/12/20	13:41:15	51.4	14.88	75.6
2019/12/20	13:43:15	51.6	15.09	78.6
2019/12/20	13:45:15	50.3	15.22	78.3
2019/12/20	13:47:15	50.8	14.90	75.0
2019/12/20	13:49:15	59.3	13.66	72.7
2019/12/20	13:51:15	69.9	12.67	75.5
2019/12/20	15:29:14	53.3	14.26	71.2
2019/12/20	15:31:14	54.1	14.21	71.7
2019/12/20	15:33:14	53.5	14.28	71.7
2019/12/20	15:35:14	53.2	14.38	72.3
2019/12/20	15:37:14	54.5	14.40	74.3
2019/12/20	15:39:14	52.1	14.54	72.6
2019/12/20	15:41:14	51.6	14.54	71.9
2019/12/20	15:43:14	49.9	14.70	71.3
2019/12/20	15:45:14	48.1	14.84	70.3
2019/12/20	15:47:14	46.9	14.90	69.2
2019/12/20	15:49:14	46.9	14.94	69.7
2019/12/20	15:51:14	45.6	15.02	68.6
2019/12/20	15:53:14	43.9	15.12	67.2
2019/12/20	15:55:14	43.1	15.19	66.8
2019/12/20	15:57:14	84.1	11.30	78.0
2019/12/20	15:59:14	70.7	14.71	101.0
2分間平均値の最大		85.6	15.2	101.0
2分間平均値の平均		56.0	14.1	73.4

※サンプリング測定数:2分×30回/時間

有効数字2桁、3桁目以降切り捨て

2分間平均値の最大	85	15	100
2分間平均値の平均	56	14	73